

## 英文誌 PLANKTON AND BENTHOS RESEARCH 投稿規定

1. 投稿資格：投稿論文は会員および非会員を問わず投稿することができる。投稿される原著の報文（原著論文、短報および総説）は未発表のものに限る。
2. 報文の性格：科学的知見がそれを立証すべき資料および考察を伴って提示されたものを原著論文、新しい事実や速報的内容として価値のある知見を含む比較的短い論文を短報とし、特定の主題に関する包括的な知識の集成および見解を述べたものを総説とする。
3. 校閲：原著論文、短報および総説に関しては校閲制度を設ける。編集委員会は校閲の適任者2名以上を選び、原稿の査読を依頼する。論文の内容・体裁に関して問題があると編集委員会が判断した場合には、投稿者にその旨を通知し修正を求める。修正を求めた原稿が3カ月以上たっても編集委員会に返ってきた場合は、新規投稿として取り扱うことがある。
4. 投稿：原稿は電子メールで、もしくは郵送の場合はコピーを2部添えて、随時日本ベントス学会英文誌編集委員会に送付すること。  
送付先：〒277-8564 千葉県柏市柏の葉5-1-5 東京大学大気海洋研究所底生生物分野内 小島茂明 気付
5. 掲載料：学会負担印刷ページの限度を1報文につき10ページとし、これを超える分については1ページにつき7,000円を著者が負担するものとする。またカラー図版や折り込みの図表など特殊ページの印刷費についてはその実費を著者負担とする。
6. 別刷：別に定めた別刷定価表による費用を著者が負担する。
7. 校正：著者による論文の校正は原則として1回のみとし、著者が受け取ってから3日以内に編集委員会に返却すること。校正は印刷のミスについて行い、本文や図表を変更することは認めない。校正段階でやむを得ず原稿を修正する場合は、組み直しに要した費用一切を著者が負担するものとする。
8. 著作権：英文誌 Plankton and Benthos Research に掲載された図表などの著作権は、日本ベントス学会または日本プランクトン学会に帰属する。

### 原稿作成上の注意

1. 原稿はA4判用紙にダブルスペースでタイプまたは印字する。論文原稿は、タイトル、著者名、英文要旨、本文、文献、表、図の説明、図の順に配置する。第1葉は、タイトル、著者名、所属・住所、ランニングタイトル、脚注に示される著者名、所属、所在地（ただし別刷請求先に\*をつける）を示す。第2葉は英文要旨とキーワードのみとし、本文は第3葉から始める。第1葉から末尾の図の説明まで一連のページ番号を付す。
2. 英文要旨は250語以内とする。
3. キーワードは英語で5語以内とし、アルファベット順に配列する。
4. ランニングタイトルは英文で40字以内とする。
5. 学名はイタリック体とし、イタリック指定は原稿中に下線で記すこと。
6. 本文中での文献の引用は、Sanders & Hassler (1980), (Smith 1985; Blaber et al. 1990) のようにする。小キャピタルは使用しない。
7. 文献表記は、アルファベット順、年代順に配列し、下記の形式で記すこと。  
Journal: Inoue N, Sekiguchi A (2006) Descriptions of phyllosoma larvae of *Scyllarus bicuspidatus* and *S. cultrifer* (Decapoda, Scyllaridae) collected in Japanese waters. *Plankton Benthos Res* 1: 26–41.  
Tuji A, Niiyama Y (2012) A checklist of Japanese aquatic blooming cyanobacteria with comments on their taxonomy. *Bull Plankton Soc Jpn* 59: 30–34. (in Japanese with English abstract)  
Aoki N (1999) *Hin-sanso suikai keisei kikou to sono kyodou* [Mechanism for formation of hypoxic water and its movement]. *Kaiyo Monthly* 31: 477–485. (in Japanese)  
Book: MacArthur RH, Wilson EO (1967) *The Theory of Island Biogeography*. Princeton University Press, Princeton, New Jersey, 203 pp.  
Pierrot-Bults AC (1997) Biological diversity in oceanic macrozooplankton: more than counting species. In: *Marine Biodiversity: Patterns and Processes* (eds Ormond RFG, Gage JD, Angel MV). Cambridge University Press, Cambridge, pp. 69–93.

Thesis: Malt SJ (1983) Studies on the taxonomy and ecology of the marine copepod genus *Oncaea* Philippi. PhD thesis. University of London, UK.

Internet: Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries, Japan (2007) Annual statistics on fishery and aquaculture production. Available at: [http://www.maff.go.jp/toukei/abstract/1\\_9/44a.htm](http://www.maff.go.jp/toukei/abstract/1_9/44a.htm) (accessed on 1 May 2009)

8. 原図の大きさは原則的に 21×30 cm 以下とし、文字の大きさや線の太さは縮小されて印刷されることを考慮すること。各図には図の番号、著者名を明記すること。
9. カラー図版や折り込みの図表は実費を徴収する。
10. 英文については、投稿前に英語を母国語とする適当な人に目を通してもらうこと。編集委員会は原稿レビュー前に英文チェックを受けるよう要請することがある。それらに要する費用はすべて著者負担とする。